

# かんきょういこま



2022年度版

小学校

なまえ

ECO-MODEL CITY  
IKOMA



SDGs未来都市  
IKOMA

5Rには、ごみをへらすために取り組む順番があります。下の表を参考にしながら5Rに取り組み、ごみをへらしましょう。

## ①リフューズ(Refuse)

ごみをもやすとCO<sub>2</sub>が発生します。CO<sub>2</sub>の発生をへらして環境にやさしいまちをつくるためには、もやすごみの量をへらすことが大切です。まずは、本当に必要なものかをよく考えて「**ごみになるようなものは買わない、受け取らない**」ことを心がけましょう。

## ②リデュース(Reduce)

次に、どうしてもごみが出てしまうときは、すこしでも環境への影響を少なくするために、「**ごみになるものをできるだけへらす**」ようにしましょう。

## ③リユース(Reuse)

次に、新たにもやすごみを出さないために、「**ものを大切に使い、くり返し、長く使う**」ことが大切です。

## ④リペア(Repair)

もやすごみの中には、修理すればまだ使えるものがたくさんあります。こわれて使えなくなっても、すててしまう前に「**修理してつかう**」ことができるか考えましょう。

## ⑤リサイクル(Recycle)

どうしても①～④のRができないものも、分別してリサイクルすることで発生するCO<sub>2</sub>をへらすことができます。正しく分別してごみを「**しげんとして別の物に作り変える**」ことで環境への負担をへらしましょう。



### たけまるのつぶやき

できるだけごみをつくらないように!!  
ごみがでた時は、しっかり分別しよう

## ごみをへらすことに取り組む生駒市

生駒市では、5Rの取り組みとして、こわれたおもちゃを直してまた使えるようにする「おもちゃ病院」や、家で使いきれない食品を集めて福祉施設に届ける「フードドライブ」などを行っています

### おもちゃ病院

おもちゃ病院では、壊れたおもちゃをもう一度遊べるように修理する活動を通して、モノを大切にすることを伝えています。市民活動推進センターからポートなどでイベントが開催されていますので、動かなくなったり、音が出なくなったおもちゃがあれば参加してみましょう。



### フードドライブ

食べずにすてられてしまう“食品ロス”をなくすため毎週木曜日、午前9時～12時の間、たけまるホールで受付しています。

生駒市HPでは食品ロス削減に協力する店の取組も掲載しています。



### しゅうだんしげんかいしゅう 集団資源回収

市内のそれぞれの地いきでは、自治会、子ども会、育友会、PTAなどの団体が、新聞、ざっし、ダンボール、ミックスペーパー、牛乳パック、古着・古布、くつ、かばんの集団資源回収に取り組んでいます。集団資源回収で出されたものはリユースやリサイクルされます。

